

(様式4)

平成31年2月28日

## 平成30年度 第3回 大阪市立墨江丘中学校 学校協議会 実施報告書

校園名 大阪市立墨江丘中学校  
校園長名 渡邊 雅彦

日 時	平成31年2月25日(月) 19:00~20:30(1時間30分)		
場 所	大阪市立墨江丘中学校 談話室		
出席者	委員など	小島 辰夫(会長) 中谷 亨(委員) 東 邦裕(委員)	藤村 知子(副会長) 田中 謙次(委員) 石橋 博康(委員)
	校園	渡邊 雅彦(校長)	柏原 進一(教頭) 島谷裕美子(学校元気アップ地域本部)
	区役所	米澤 一昭 (教育文化課)	
議題	(1) 来年度の学校協議会体制について (2) 学校関係者評価について (3) 「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」等について (4) 学校支援(「学校元気アップ地域本部事業」)に関して (5) その他		
協議要旨	協議の結果		意見の概要
	(1)	○来年度体制の移行について共通理解を図った。	○来年度の学校協議会運営に関してもご協力お願いしたい。
	(2)	○学校関係者評価および「運営に関する計画」(最終評価)について妥当であると判断した。	○「学力の向上」は、ほぼ期待通りではあるが、英語については努力を要する。 ○「健康・体力の保持増進」については、大阪市大との「食育」、「いのちの授業」などさまざまな取組を実施していただいた。
	(3)	○「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果について、共通理解を図った。	○概ねよい結果である。体育科の指導や若い教員集団の熱心な部活動指導のおかげ。来年度も好い結果を維持していただきたい。
	(4)	○学校元気アップ地域本部の取組(主に「学習会」、「図書館ボランティア」)新たな取り組みに関して共通理解が図れた。	○図書ボランティアと連携し、全学年対象に絵本の読み聞かせの取組を実施。漢検も連続して実施した。 ○「浴衣着付け教室」や C-NET との「LET'S ENJOY ENGLISH」などの取り組みにも生徒たちは楽しく参加できた。
	(5)	○その他資料等により、学校の状況や課題等が分かった。	○国際交流事業を継続してほしい。 ○スマートフォンの持込の弊害と SNS 活用の指導は、家庭の力も必要である。
協議資料	1. 「墨江丘中学校・学校協議会次第」 2. 「平成30年度 運営に関する計画(最終評価)」 3. 「中学校のあゆみ」「全国体力・運動能力、運動習慣等調査 結果検証シート等」 4. 「学校元気アップ地域本部事業」より 5. 「学校運営、行事報告」		
	傍聴者[ 0 ]名		

--	--